



株式会社 ZOZO 第 22 回定時株主総会 質疑応答集

開催日時 2020 年 6 月 29 日（月曜日）午後 1 時 00 分

開催場所 アパホテル&リゾート東京ベイ幕張

千葉県美浜区ひび野二丁目 3 番地

1.

Q（株主）	<ul style="list-style-type: none"><li>・コロナショックにより店舗を運営していた企業群が今後ネット販売へ注力していくはずである。現在の物流のキャパシティの見通しは十分か。</li><li>・アスクル等ネット販売の ZHD グループ企業と倉庫を共有する等、グループの物流一元化はしないのか。</li></ul>
A（議長）  （川邊）	<ul style="list-style-type: none"><li>・デジタルシフトは加速しており、店舗重視というアパレル業界の風潮は逆転してきております。今後は EC 領域のみならず、店舗との連携も推進しながらビジネスを拡張してまいります。</li><li>・ZHD グループシナジーとして、各グループ企業の物流拠点の連携は（取扱商品が異なるものの）検討していきたいと思っております。</li></ul>

2.

Q	ZOZO CHAMPIONSHIP の開催は広告宣伝効果があったのか。
A（柳澤）	昨年 の 第 1 回大会は PGA の日本初ツアーでもあり、当社事業の現時点の客層より高い年齢層、当社認知度が低い客層にリーチできたという広告宣伝効果がございました。今後は ZOZOTOWN 内でもスポーツアパレルを充実させ、新しい客層の購買を伸ばしていきたいと考えております。

3.

Q	アート等の文化貢献・社会貢献の方針を教えてください。
A	当社の社員はアートや音楽、地域における支援活動などへの関心が高く、積極的に取り組んでおります。今後については SDGs の観点も踏まえて会社として大方針を定めたのち、スポーツ・アート・地域支援活動等あらゆる分野の貢献活動を行ってまいります。

4.

Q	ZOZO はテレビ CM を実施しないのか。
A	テレビ CM は、認知度の向上に非常に効果がありますが、投資対効果という観点で非常に厳しく検討しております。投資額がかかる宣伝手法のため簡単には決断できませんが、認知度獲得の効果は認識しているため、重要な選択肢の一つとしてよく考えて実施判断をしたいと思っております。

5.

Q	来期にかけての新たな事業展開を教えてください。
A	先日発表した「YOUR BRAND PROJECT」はインフルエンサーとZozotownの掛け合わせ施策であり、当社にとって大きなチャレンジです。消費者の感度に触れられるインフルエンサーのアパレル商品作りをサポートし、インフルエンサーの発信力を使って販売します。このビジネスはアパレル業界の製造・販売を根本的に変えるものであり、そのような未来へ一歩踏み出せたことは大きいと思っております。その他にも、実店舗との連携等も考えておりますので、今後にご期待ください。

6.

Q	中国事業の状況を教えてください。
A	中国サイトは昨年末にオープンいたしました。新型コロナウイルスの感染拡大を受けてプロモーションを控えておりましたが、今年4月からプロモーションを開始し、徐々に売上が拡大している状況です。中国事業は単なる物販ではなくメディアコマース、日本発の着こなしという切り口で展開するつもりです。現在ニーズを見定めている状況で、爆発的な投資を実施する予定はないため、もう少し時間をいただければと思います。中国で成功したビジネスモデルは必ずアジアで展開できると考えておりますので、当社の中国事業に対する期待値は非常に大きいです。

7.

Q	靴のネット通販に強みのあるロコンド社に対する買収資本参加、業務提携といった考えはあるか。
A	今期はシューズやコスメなどアパレル以外の商品を拡張・強化する方針であり、その過程の中でM&Aが必要な状況になれば前向きに検討したいと考えております。また、M&Aに限らず様々な企業様やブランド様とのコラボレーションによる商材拡張も目指しておりますのでご期待ください。

以上